

＼よつかいどうのはっぴーな未来をつくる市民会議／

# 四街道市総合計画 よびくる会議 報告書



令和5年2月

四街道市

## 目 次

第1章. よびくる会議概要 .....	1
(1) 開催の目的 .....	1
(2) 開催方法 .....	1
(3) プログラム .....	2
第2章. よびくる会議の意見まとめ .....	6
(1) 第1回よびくる会議 .....	6
(2) 第2回よびくる会議 .....	8
(3) 第3回よびくる会議 .....	10
(4) 第4回よびくる会議 .....	12
第3章. ポスターセッション .....	14
(1) 開催目的 .....	14
(2) 開催方法 .....	14
(3) 主な意見 .....	14

## 第1章. よびくる会議概要

### (1) 開催の目的

本市では、令和6年度を開始年度とする新たな総合計画策定を進めています。この計画策定の一環として、「よびくる会議（よつかいどうのはっぴーな未来をつくる市民会議）」を開催しました。「これからの四街道市」について、市民の皆さんから提言をいただくことで、新たな総合計画に市民の視点を活かすことを目的とします。

### (2) 開催方法

本会議では、四街道市に在住・在勤・在学の市民等の皆さまから幅広くご意見を頂戴するため、各回で異なる分野について、市民会議を計4回実施しました。

#### ① 参加者の募集方法等

四街道市在住の15歳から29歳を対象にした「若者向けアンケート」と18歳から49歳の子育て世帯を対象にした「子育て世帯向けアンケート」に参加申込書を同封しました。それぞれ1,500部（計3,000部）の参加申込書を配布し、参加者を募りました。そのほか、市ホームページやSNS、市政だよりへの掲載、商業施設や公共施設等にポスター掲示等を行いました。

また、より多くの方々に参加いただくため、開催日程を休日の時間に設定をし、申込時に検討分野と共に選んでいただく方法で募集いたしました。

#### ② 開催日程等

第1回：令和4年11月6日（日） 午後1時から午後5時まで

四街道市文化センター 会議室 301 号室

第2回：令和4年11月13日（日） 午後1時から午後5時まで

四街道市文化センター 会議室 301 号室

第3回：令和4年11月19日（土） 午後1時から午後5時まで

四街道市文化センター 会議室 203 号室

第4回：令和4年11月26日（土） 午後1時から午後5時まで

四街道市文化センター 会議室 203 号室

#### ③ 参加人数 計25名

**(3) プログラム****【第1回会議】**

第1回会議では、「次代へつなぐ私たちのまち-めざすまちの姿-」について、グループワークを実施しました。

はじめに、参加者全員でオリエンテーションとして、市の現状やグループワークの進め方を共有した後、各グループに分かれて話し合い、最後に本日のグループワークの所感を参加者全員で共有しました。

**【第1回会議のプログラム】**

目安時間	内 容
12:40~13:00	受付・ご案内
13:00~13:20	〈1〉開会・オリエンテーション【約20分】 ・四街道市の現状について ・よびくる会議の進め方について
13:20~13:40	〈2〉自己紹介・アイスブレイク【約20分】
13:40~14:30	〈3〉グループワーク①【約50分】 『理想のまちのイメージを共有しよう!』
14:30~14:40	休憩【約10分】
14:40~15:20	〈4〉グループワーク②【約40分】 『理想のまちを実現するためにどのような課題があるか考えてみよう!』
15:20~15:40	〈5〉グループワーク③【約20分】 『めざすまちの姿を考えよう!』
15:40~15:50	休憩【約10分】
15:50~16:20	〈6〉グループワーク④【約30分】 『めざすまちの実現に向けて私たちができることを考えよう!』
16:20~16:30	休憩【約10分】
16:30~16:50	〈7〉発表【約20分】
16:50~17:00	〈8〉まとめ・事務連絡【約10分】
17:00	閉会

〈1〉 オリエンテーション【20分】

皆様に意見交換をしてもらうにあたり、市の現状について、説明します。  
また、本日の会議の進め方について、説明します。

〈2〉 自己紹介・アイスブレイク【20分】

初対面の方が多いと思いますので、グループ内で自己紹介をしましょう。

〈3〉 グループワーク①『理想のまちのイメージを共有しよう!』【50分】

はじめに、「まちのイメージ」について話し合います。

自分が住みたい、住み続けたいと思うまちをイメージして、「四街道市にどのようなまちになってほしいか」を付せんに書き出し、付せんを模造紙に貼り付けていきます。

次に、貼り付けた付せんを見ながら同じあるいは類似の意見をまとめていきます。

〈4〉 グループワーク②『理想のまちを実現するためにどのような課題があるか考えてみよう!』【40分】

グループワーク①で話し合った「理想のまちのイメージ」を見ながら、理想のまちを実現するために解決すべき課題を考え、付せんに書き出し、模造紙に貼り付けていきます。

次に、グループワーク①と同様に、貼り付けた付せんを見ながら同じあるいは類似の意見をまとめていきます。

〈5〉 グループワーク③『めざすまちの姿を考えよう!』【20分】

グループ毎の意見を振り返りながら、めざすまちの姿（キャッチフレーズ）とその理由について意見交換します。出た意見は、用紙にまとめます。

〈6〉 グループワーク④『めざすまちの実現に向けて私たちや地域でできることを考えよう!』【30分】

グループワーク②で話し合った解決すべき課題を踏まえ、私たちや地域でできることを付せんに書き出します。

市民の皆様と行政が協働してできる取組も併せて考えてみましょう。

〈7〉 発表【20分】

〈3〉～〈6〉で議論した内容を市への提言としてまとめ、各グループ5分程度で発表します。

【第2回～第4回会議】

第2回～第4回会議では、3つの分野について、それぞれ話し合う機会を設け、グループワークを実施しました。

はじめに、参加者全員でオリエンテーションとして、市の現状やグループワークの進め方を共有した後、各グループに分かれて話し合い、最後に、本日のまとめを参加者全員で共有しました。

回	検討分野
第2回	すべての人に寄り添うやさしいまち -高齢者・健康・福祉・障がい-
第3回	未来に向けて笑顔をつなぐ選ばれるまち -若者・移住定住・結婚・出産・子育て・教育-
第4回	みんなの命と暮らしを守る安心できるまち -防災・安全安心・環境保全・道路交通-

【第2回～第4回会議のプログラム】

目安時間	内 容
12:40～13:00	受付・ご案内
13:00～13:20	〈1〉開会・オリエンテーション【約20分】 ・四街道市の現状について ・よびくる会議の進め方について
13:20～13:40	〈2〉自己紹介・アイスブレイク【約20分】
13:40～14:30	〈3〉グループワーク①【約50分】 『皆さんが思う四街道市の魅力と課題を話し合おう！』
14:30～14:40	休憩【約10分】
14:40～15:30	〈4〉グループワーク③【約50分】 『魅力・課題からどのような取組が必要か考えてみよう！』
15:30～15:40	休憩【約10分】
15:40～16:15	〈5〉グループワーク④【約35分】 『四街道市の未来について語ろう！』
16:15～16:25	休憩【約10分】
16:25～16:45	〈6〉発表【約20分】
16:45～17:00	〈7〉まとめ・事務連絡【約15分】
17:00	閉会

〈1〉 オリエンテーション【20分】

皆様に意見交換をしてもらうにあたり、市の現状について、説明します。  
また、本日の会議の進め方について、説明します。

〈2〉 自己紹介・アイスブレイク【20分】

初対面の方が多いと思いますので、グループ内で自己紹介をしましょう。  
自己紹介シートに「氏名、お住まいの地区、四街道市の好きなところ」をご記入いただき、自己紹介シートに沿って1人2分程度で自己紹介をします。  
自己紹介が終わったら、自己紹介シートをテープでとめて机上用名札として使用します。

〈3〉 グループワーク①『皆さんが思う四街道市の魅力・課題を話し合おう！』【50分】

はじめに、「四街道市の魅力・課題」について話し合います。  
「四街道市の魅力」「地域の自慢や誇りに思うこと」を付箋に書き出し、付箋を模造紙に貼り付けていきます。  
また、「もう少し良くなってほしいところ」「さらに伸ばしたい魅力」「足りないところ」があれば、付箋に書き出し、同じく付箋を模造紙に貼り付けていきます。  
次に、貼り付けた付せんを見ながら同じあるいは類似の意見をまとめていきます。

〈4〉 グループワーク②『魅力・課題からどのような取組が必要か考えてみよう！』【50分】

グループワーク①で話し合った「四街道市の魅力・課題」を見ながら、未来に向けてどのような取組が必要か考え、付箋に書き出し、模造紙に貼り付けていきます。

〈5〉 グループワーク③『四街道市の未来について語ろう！』【35分】

グループワーク②で話し合った未来に向けた取組を続けていくと「どのような未来が実現できるか」グループで話し合います。  
その際に、実現したい未来に対してギャップがある（必要な取組が足りない）場合は、追加で付箋に記入し、貼り付けます。

〈6〉 発表【20分】

〈3〉～〈5〉で議論した内容を市への提言としてまとめ、各グループ5分程度で発表します。

## 第2章. よびくる会議の意見まとめ

### (1) 第1回よびくる会議

検討分野：次代へつなぐ私たちのまち-めざすまちの姿-

#### めざすまちの姿

- 人と人がつながる、幸せな、豊かなまち
- 夢があふれる、夢をつくる、住みよいまち

#### 理想のまちのイメージ

##### 【自然環境】

- ・ ホタルがいるまちや普段から自然を感じることができるまち、水がきれいなまち等、里山の風景に近い自然豊かなまち

##### 【地域コミュニティ】

- ・ 人々が集う拠点があり、大人も子ども問わず地域の支え合い、交流に参加して、人と人が助け合うことができるまち

##### 【デジタル化】

- ・ デジタル事業が支援できるまち

##### 【産業・就業支援】

- ・ IT 関連企業を誘致して知識産業<sup>\*1</sup>を創出したり、高齢者や女性が働ける就業の場があるまち

##### 【健康・福祉】

- ・ 健康寿命を延ばすまち

##### 【多文化多世代の共生】

- ・ 外国人との共生や格差社会の是正等、平和に暮らし、共生できるまち

##### 【高齢化】

- ・ 多くの人と関わりながら高齢者も安心して暮らしやすいまち

##### 【文化・イベント】

- ・ はだか祭り等、地域の伝統行事が残っており、大規模なイベントが沢山あるまち

#### 解決すべき課題と実現に向けた取組

##### 【自然環境】

- ・ 高齢化や担い手不足により、竹林や雑木林が管理できていないため、雑草抜き等、緑地管理の市民ボランティア（NPO 法人・メダカの会との連携等）を募り、市民と行政の協働で管理をする

##### 【地域コミュニティ】

- ・ 人々が集えるような拠点整備が必要であることから、地域に人が集える場所（昼間は地域の食堂、夜は勉強カフェ等）を市民が作り、高齢者も若い人も気軽に交流できる場所を提供する

##### 【デジタル化】

- ・ 市役所に組織横断できるプロジェクトチームをつくる

##### 【産業・就業支援】

- ・ 産・官・学の協働で新規事業を創出する

##### 【健康・福祉】

- ・ 多くの人と関わりをもち、気軽に歩いたり、地域の人に挨拶をしたり、お互いが支え合いながら暮らしやすいまちをつくる

##### 【多文化多世代の共生】

- ・ 外国人の子どもが増えており、（語学等）学習レベルに差があるので、小学生のサポートができる環境をつくる



**【子ども・教育】**

- ・子どもたちが安心して住みやすいまち

**【農業】**

- ・スマート農業<sup>※2</sup>（SDGs<sup>※3</sup>、カーボンクレジット<sup>※4</sup>等）が実現され、営農を残せるまち

**【安全・安心】**

- ・洪水や土砂災害のない（少ない）まちや犯罪がなく、歩行者が安全に歩くことができるまち等、安心して暮らすことができるまち

**【高齢化】**

- ・若者の自治会への参加や子どもがボランティアに参加する等、市民同士の支え合いを実現するためのボランティア募集情報を発信する

**【文化・イベント】**

- ・子どもが地域の伝統行事に気軽に参加できるよう、行事に参加する機会をつくる

**【子ども・教育】**

- ・ボランティア、フードバンク<sup>※5</sup> 事業の実践や学校でのボランティア授業を通して、地域の人たちと子どもが関わりをもち、子どもが安心して暮らせるまちをつくる

**【農業】**

- ・SDGs を意識した農業の実践や農作物をブランディングすることで、魅力ある農業を創出する
- ・四街道市の農業を他市にも認知されるような魅力にすることで、若人が農業に魅力を感じ、担い手不足の解消につなげる

**【安全・安心】**

- ・地域の支え合いがあるまちづくりを実践する

(2) 第2回よびくる会議

検討分野：すべての人に寄り添うやさしいまち -高齢者・健康・福祉・障がい-

四街道市の未来

- すべての人に寄り添う、誰一人取り残されないまち

未来を実現するために必要な取組

【健康・福祉】

- ・医療法人を公募して、市内に誘致する等、診療分野の地域格差が無くなるように、オンライン診断等のソフト・ハード面の整備をする
- ・農福連携<sup>※6</sup>を促進するため、福祉団体と連携しながら、休耕田を耕す等、花を育てる活動に障がい者や高齢者が参加できるようにする
- ・公的施設（小学校等）の整備段階から施設の活用を考え、廃校後に福祉施設への活用を見据えた施設整備を行う

【地域コミュニティ】

- ・誰もが気軽に行くことができる場所や相談窓口があれば、交流促進につながるため、身近な場所に施設を整備する等、既存のボランティア団体と連携しながら、お祭りやイベントを開催する等アフターコロナを見据えた交流の場をつくる

【産業・就業支援】

- ・若者や引きこもりの人が参加しやすい就労の場をつくる
- ・個性を磨くような働き方ができる場所づくりを行う

【農福連携】

- ・四街道市の特徴を活かして民間企業の誘致や休耕地の活用を考える
- ・例えば、休耕地を使って、障がい者やホームレスの人が働ける場所をつくる等、特に若者や引きこもりの人が働きやすい企業を誘致する等、福祉の分

四街道市の魅力や課題

【健康・福祉】

- ・健（検）診が受けにくい地域や特定の診療分野（婦人科等）がない地域がある
- ・近所同士の助け合いが少なく、引きこもりの人等が公的な場に参加するハードルが高い
- ・ソフト面での高齢者対策は一通り整備されている印象を受ける一方、高齢者の施設の一部でバリアフリー等の設備が整っていない

【地域コミュニティ】

- ・コミュニティの助け合いについて、地域ごとに差がある印象を受ける
- ・身近なネットワークや気軽に参加できる場所が少ない

【産業・就業支援】

- ・将来に渡って障がい者の方が支援できる場所、社会的な弱者が働きやすい（参加しやすい）場所が少ない

【地理的特徴】

- ・住と自然のバランス（農業、住宅、産業等がコンパクトにまとまっている）が取れており、自然災害の原因となるものが少ない一方で、休耕地等の管理が行き届いてない場所や道路の水はけが悪い等、環境整備の面では課題がある

【その他】

情報発信

- ・多くのボランティア団体が市内に存在するが、一般の人への情報発信が不十分である

野と連携しながら、四街道市の環境を活かした働く場を提供する

**【その他】**

**情報発信**

- ・高齢者の交流や近所同士の助け合い（市民同士の関心がある、声かけ文化が根付かせる等）があるまちにするために、ボランティア等への参加情報を情報誌だけではなく、参加者に行き渡るよう、情報発信を工夫する

**場所づくり**

- ・市民同士のつながりが少ないので、まずは課題意識を持った人が集まり、親同士の親交会等、コミュニケーションが取れる場をつくる

**建築用途**

- ・民間の建築用途の基準を設けたり緩和することで、市で用途制限をする

**場所づくり**

- ・悩みを抱えている人が多い、一方で気軽に相談できる機会や場所が少ない

**建築用途**

- ・買い物の利便性が高いエリアもあれば、少ないエリアもある、生活サービスの存続が課題

(3) 第3回よびくる会議

検討分野：未来に向けて笑顔をつなぐ選ばれるまち-若者・移住定住・結婚・出産・子育て・教育-

四街道市の未来

- 若い世代が子どもを産みやすく育てやすいまち
- “今ある幸せ”つながって共有できるまち（子育て環境の魅力  
を伝える活かす、安全で安心な暮らしの実現）

未来を実現するために必要な取組

【住環境】

- ・ 車社会を前提としたまちづくり計画が必要である
- ・ コンパクトに繋がっているまちを活かして、ウォークアブルシティ<sup>\*7</sup>等の四街道市だからこそ実現できる暮らしを提案することも必要である

【PR】

- ・ 都心から人を呼び込むためには情報発信が必要であるため、市内外に効果的に情報を発信するマーケティング課をつくり、四街道として他地域にPRできるような目玉商品の開発や特化地区をつくる等、知名度を上げる取組をする
- ・ 四街道市周辺に住む人には、地元のお祭りや大規模なイベントを開催する際に市外にPRをして四街道市に来てもらう

【道路・交通】

- ・ 交通利便性が非常に高く市外へのアクセスや利便性は高い一方で、市内の道路は渋滞が多い、バス停が並んでいる等があるので、改善する必要がある
- ・ 道路・交通について中長期的な計画づくりを通して、市民に広く周知する等の取組が必要である

【子育て】

- ・ 働く子育て家庭への利便性向上や、地域交通の渋滞緩和のため、保育園児をヨッピーで送迎するシステムづくり

四街道市の魅力や課題

【住環境】

- ・ 水がきれい自然が多く、公園もある一方、街並みの美観（道路・歩道の整備、街路樹の管理）は課題がある
- ・ 子ども（小さい子）が住むには四街道市は良い環境である
- ・ 身近に買い物ができる場所や子どものクリニックが複数あり、必要に応じて選択できて便利である

【PR】

- ・ 自然環境が良い、災害に強い、市外への交通利便性等の四街道市がもつ魅力を市内外に伝える手法が少ない、四街道の知名度が低い
- ・ 水がきれい自然が多く、公園もある等、子ども（小さい子）が住むには四街道市は良い環境である印象を受けるが、都心に住んでいるファミリー層にその魅力が伝わっていない

【道路・交通】

- ・ 東京近郊の割に自然が残っており、空港へのアクセスが良い、インターチェンジに近い、JRの快速が停まる駅がある等、交通利便性が高い

【子育て】

- ・ 待機児童が市内にほぼゼロという所が良い

【市民参加】

- ・ 学校が多いが、学校間の交流や若者・大人世代の意見交換をする場が少ない

**【市民参加】**

- ・ 市民ニーズ・希望を吸い上げるシステムを構築して、市民が活発に意見交換を言える場所をつくる

**【安全・安心】**

- ・ 比較的災害に強い立地である印象

**【産業・就業支援】**

- ・ 若い人が魅力に感じるような企業や産業が少ない印象である

(4) 第4回よびくる会議

検討分野：みんなの命と暮らしを守る安心できるまち -防災・安全安心・環境保全・道路交通-

四街道市の未来

- 子どもと高齢者に優しい、住み続けたいと思えるまち

未来を実現するために必要な取組

【住環境】

- ・四街道らしい自然環境（谷津と雑木林、ホタル、きれいな水）を守り、景観や生態系への配慮をしたまちづくりが必要である。また、最先端技術の活用するため、太陽光等の再エネ普及に向けた補助金制度を充実させる

【安全・安心】

- ・高齢化が進んでいる地域で、自助・共助の意識づけや周辺市と連携した避難所の相互利用をする
- ・担い手不足のため、潜在的な担い手へのアプローチが必要である
- ・自治体による有償ボランティアを活用する等、住民同士で助け合いの和を拡げていく

【道路・交通】

- ・高齢者が移動しやすいように、市内バスを充実させる等、地域の交通利便性を向上させる取組が必要である

【地域コミュニティ】

- ・四街道駅周辺の公有地を活用して拠点性を向上させることで人が集まる場所ができる
- ・管理されていない空き家を有効活用して交流の場づくりを行う

四街道市の魅力や課題

【住環境】

- ・四街道らしい自然環境がある
- ・例えば、谷津と雑木林、ホタル、きれいな水等、「都会に近いふるさと」のような印象を受ける

【安全・安心】

- ・大きな河川がない、土砂災害の心配がない等、他市に比べると、災害に強いというイメージの一方、防災マップの認知度が低かったり、避難所へのアクセスが悪い等は課題である
- ・地域によってはインフラ整備や防災・防犯活動の偏りがある

【道路・交通】

- ・路線は充実しているが、本数が不十分

【地域コミュニティ】

- ・高齢者・若い子育て世帯、大学生等が集まり、世代間交流をする場所がない

## 用語集

※ <sup>1</sup> 知識産業	「知識」を商品とみなし、これを生産、販売、サービスする産業
※ <sup>2</sup> スマート農業	ロボット、AI、IoT など先端技術を活用する農業
※ <sup>3</sup> SDGs（持続可能な開発目標）	2001年に策定されたミレニアム開発目標（MDGs）の後継として、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標
※ <sup>4</sup> カーボンクレジット	企業が森林の保護や植林、省エネルギー機器導入などを行うことで生まれたCO <sub>2</sub> などの温室効果ガスの削減効果（削減量、吸収量）をクレジット（排出権）として発行し、他の企業などとの間で取引できるようにする仕組み
※ <sup>5</sup> フードバンク	包装の印字ミスや賞味期限が近いなど、食品の品質には問題ないが、通常の販売が困難な食品・食材を、NPO等が食品メーカーから引き取って、福祉施設等へ無償提供するボランティア活動
※ <sup>6</sup> 農福連携	障害者等の農業分野での活躍を通じて、自信や生きがいを創出し、社会参画を促す取組
※ <sup>7</sup> ウォーカブルシティ	歩いていて楽しいまち

※本報告書の意見のとりまとめについては、よびくる会議のコーディネーターである(株)コーエイリサーチ&コンサルティングが実施しています

## 第3章. ポスターセッション

### (1) 開催目的

令和6年度を開始年度とする新たな総合計画策定計画策定の市民参加として実施した「よびくる会議」の一環として、より多くの方から未来に向けたまちづくりについて、ご意見を伺うことで、新たな総合計画に市民の視点を活かすことを目的とします。

### (2) 開催方法

#### (1) 開催方法

第45回四街道市産業まつりに来場した市民等を対象に、こんなまちになったらいいなと思う「〇〇なまち」について、ご意見を伺いました。

#### (2) 開催日程等

令和4年11月13日（日）

第45回四街道市産業まつり（四街道市役所正面玄関前）

#### (3) 意見件数

112件

### (3) 主な意見

#### 〇〇なまちにしたい！

##### 【子ども・子育て】24件

- ・子どもにやさしいまちにしたい！
- ・子育てしやすいまちにしたい！
- ・子どもたちの笑顔あふれるまちにしたい！

##### 【楽しい】16件

- ・楽しいまちにしたい！
- ・みんながわくわくするまちにしたい！
- ・にぎやかなまちにしたい！

##### 【住環境】6件

- ・便利なまちにしたい！
- ・住みやすいまちにしたい！

##### 【自然環境】7件

- ・自然豊かなまちにしたい！

##### 【高齢者・福祉】6件

- ・お年寄りにやさしいまちにしたい！
- ・福祉のまちにしたい！

##### 【安全・安心】7件

- ・安心・安全なみんなにやさしいまちにしたい！
- ・ほっとするまちにしたい！

##### 【道路・交通】6件

- ・歩きやすいまちにしたい！

##### 【笑顔】6件

- ・笑顔があふれるまちにしたい！

##### 【その他】34件

- ・このままのまちが良い！
- ・働きやすいまちにしたい！



